



『うつくし松』種蒔きしました
5月15日(木) 柘植小学校5年生の校外

授業として
5限目の午
後1時50分
から市民セ
ンター北側
の畑で『う
つくし松』
の種蒔きを
実施しまし
た。当日は
松本徹校長
担任の栢森
和夫先生に
引率された
5年生18名
がみんなて
協力して作
業しました。
蒔いた種は
昨年11月に
小学校校庭



の東西2本の『うつくし松』の松ぼっくり
を高所作業車で採取したものから取った種
です。昨年11月12日、当時の4年生(今日

来てくれた
5年生)の
6限目授業
で、採取し
た種(29個)
も含まれて
おり、その
数は全部で
6千個余り
有りセンタ
ーで冷蔵保
存していま
した。本日
は小学生と
うつくし松
育てる会の
実行委員会
メンバーで
種蒔き及び
2年ものの
苗を植付け



る作業をしました。この日はお天気も良く
小学生にとっても初めての経験でこの体験
学習は思い出に残るものと思われれます。

本日植えた
種は一年後
に発芽予定。
今日の皆が
6年生にな
る来年の今
時分、発芽
した苗木が
成長し出し
ますが、『う
つくし松』
と認定され
る松は植え
た松の5
10%と極め
て僅少に尽
き大変稀少
で貴重な松
と云われる
所以です。

柘植地域

まちづくりだより

第317号

発行

柘植地域まちづくり協議会事務局
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地
(柘植地区市民センター内)



発行日

令和七(2025)年五月三十日(金)

電話 四五一八八八〇 FAX 四五一八八八三

蛭鳥賊

目玉飛び出す

茹で上げて

柘植地域俳句コーナー

吉岡 好子



『うつくし松』
2年もの合計128ポットの苗木を元余野公園保勝会会長の岡島久司様から提供して戴きました。
この苗木は、余野公園に自生する『うつくし松』の標本木から採取した松ぼっくりの種を発芽させ2年経った苗木です。

『上町・愛の杖』

5月8日(木)午後、月例の『上町・愛の杖』が市民センターで開催されました。
この日のゲストは、「ギター・マンドリンクラブたんぽぽ」が出演。早春賦・涙そうそう・琵琶湖周航の歌・上を向いて歩こう川の流れるように・ひまわり・少年時代・みかんの花咲く丘・昂・なごり雪・北国の春の全11曲の楽曲を熱演されました。会場の皆さんがよく知っている曲も多く皆んで合唱する場面もあり盛り上がりしました。



たんぽぽのメンバー紹介をします。
右からウツドベリース増岡茂樹さん・ギター山本善嗣さん・ギタI & MC岡山恵美子さん・マンドリン奥山利子さん・石河宏子さん・岡島直美さんの6名で構成されています。

『気軽に楽しむランチ交流会』 つばめカフェ

5月9日(金)11時~13時『つばめカフェ』が開催する「ランチ交流会」がありました。



話す内容は日頃思っている事、やってみたい事など何でもOKです。参加費は300円お弁当が付き。お一人でもお友達と一緒にでもお参加OKです！
次回の

気軽に楽しむ ランチ交流会

話す内容は 日頃思っている事
やってみたい事 なんでもOK

つばめカフェ
5/9(金)
11時~13時
場所: 柘植地区市民センター

- 参加費 -
300円
(お弁当とお味噌汁)

おひとりでも
お友達と一緒にでも
どなたでも参加OKです(^^)♪
定員になり次第締め切ります!

つばめカフェのイベントは、6月8日(日)に「運動会」を行います。毎年多くの方が参加してくださるイベントの一つです。7月には「流しそうめん大会」も計画しています。ご興味ある方は、どなたでも参加していただけます。初めて方もぜひお越しください。(丸柱)

【柘植のキラ人】 杉本 吉基さん



御実家のお庭にて

右は見事な梅の木

杉本 吉基さん(71歳)は元・防衛省技官。特別職国家公務員として定年までの42年間、防衛省の様々な施設・建物等に関する設計監督を務められました。

1機100億円のジェット戦闘機を格納する専用「格納庫」から、在日米軍が所管する日本国内各地のキャンプ施設・米軍教会に至るまで多くの設計監督をされ各地を回る施設系防衛技官でした。

御自宅の在る横須賀から福岡・広島へ単身赴任されていたり、島しょ国日本の離島でも仕事され、宮古島・久米島・与那国島・硫黄島・対馬・見島・佐渡島、等々数々の島々で防衛施設の建設に携わられました。また、沖縄県名護市に在るアメリカ軍海兵隊の基地であるキャンプ・ハンセンや、キャンプ・シュワブでも米軍施設の建設に携わり様々な出来事があったとの事です。

数々の思い出が有る中で、「平成17、20年に起きた『官製談合』事件は大きな出来事でした。」(防衛施設庁が発注した工事案件に端を発した談合事件)

此の事件が基で談合防止を目的とした種々の入札改革が行われ、『官製談合防止法』の改正を本格的に議論するきっかけとなった事件。「此の事に依り、入札方式が根本的に変わり、それまでの指名入札(政府調達企業)に加え、他の民間企業(外国籍含む)も入札に参入出来る一般競争入札になった事で入札不調が増え、日本の安全保障

の在り方にも影響を与えました。」

60歳で定年退官後、これまで培った豊富なキャリアを活かし、中堅ゼネコンである『大本組』(岡山本店・東京本社)入社。8年間務められて退社後、3年前から実家の在る柘植で父親(91歳)の介護の為、横須賀の自宅と柘植を行き来されています。

柘植地域まちづくり協議会『定期総会』



4月30日(水)午後7時半から市民センターホールにて令和7年度「総会」が開催されました。来賓に稲森稔尚市長、三根伊賀支所長を迎え、第1号議案(令和6年度事業報告・決算報告)第2号議案(令和7年度事業計画・予算案)第3号議案(部会組織の改編案)採択結果令和7年度予算案以外は承認されました。(予算案の一部に誤りがあり修正後、再承認依頼となりました。)

【行事予定】(6～8月)

6月1日(日)・・・いがまち環境美化デー
 6月3日(火)・・・市民センター所長会議
 6月6日(金)・・・柘植まち協「役員会」
 6月13日(金)・・・まち協「12区連絡協議会」
 6月20日(金)18時半～まち協「運営委員会」
 6月20日(金)19時半～まち協「臨時・総会」
 6月23日(月)～29日(日)男女共同参画週間
 7月1日(火)・・・広報いが(7月号)等配布日
 7月1日(火)～31日(木)社会を明るくする運動「愛の資金」募金運動強化月間
 7月4日(金)14時～「いがまち3地域合同区長会」於：西柘植地区市民センター(ふるさと会館)
 7月5日(土)いきいき未来いが²⁰²⁵(於)伊賀市文化会館
 7月3日(木)・・・地域自治推進会議
 7月9日(水)・・・柘植まち協「役員会」
 7月11日(金)・・・まち協「12区連絡協議会」
 7月8日(火)～14日(月)差別をなくす強調週間
 7月11日(金)～20日(日)夏の交通安全県民運動
 7月11日(金)19時半～第1回いがまち人権センター解放講座
 8月1日(金)・・・広報いが(8月号)等配布日
 8月4日(月)・・・市民センター所長会議
 8月8日(金)・・・柘植まち協「役員会」
 8月5日(火)19時半～第1回いがまち人権問題地区別懇談会・リーダー研修会(於)西柘植地区市民センター
 8月15日(金)・・・まち協「12区連絡協議会」
 8月22日(金)19時～まち協「運営委員会」
 8月23日(土)9時半～第50回いがまち人権同和教育研究大会
 8月30日(土)12時～ひゅーまんフェスタ²⁰²⁵
 (於)ハイトピア



【今月のラン】

左のランの名前は『マキシラリア』南米を中心に分布する小型着生植物／小さい茶色の花ながらその香りは、チヨコレートそのもの／強い甘い香りです。虫たちをおびき寄せます。学名はラテン語のMoxinia「顎の骨」から来ており花を横から見た時、口を開けた昆虫の顎の形に似ている事に由来／花は地味でも強い香りを放つものが多くココナッツの香りを持っ種もあります。(上町・富井さん提供)

★☆☆ 編集後記 ☆☆☆

この蛍田毎の月にくらべみん【松尾芭蕉】

▼信州更科の姨捨(おばすて) 山は棚田で有名な処。「田毎の月」とは、棚田に水を張り田植え前の時期に月が一枚一枚の棚田毎に映った風景を指したもの。芭蕉が蛍に見えながら棚田を移り行く月と見比べている様子を詠みました。此の年、貞享5¹⁶⁸⁸年秋、芭蕉は更科から美濃を出立「更科紀行」の始まりです。

▼貞享5年、9月30日に「元禄」と改元。芭蕉が『奥の細道』(江戸～奥羽～北陸～大垣)を巡ったのが、元禄2¹⁶⁸⁹年の為、その前年に『更科紀行』(尾張～木曾路～信州更科)が記されました。

【日本の棚田百選】(全水田面積の約8%が棚田)
 ▼農水省は多面的機能を有している棚田について、その保全や保全の為の整備活動を推進し、農業農村に対する理解を深める為、優れた棚田を認定。中でも『日本三大棚田』として有名な①白米千枚田(石川県能登町) 世界農業遺産に登録された能登の里山里海のシンボリック存在。②丸山千枚田(三重県熊野市) その壮大な景観から「日本一の棚田景観」と呼ばれています。③大山千枚田(千葉県鴨川市) は日本で唯一、雨水のみで耕作が行われる天水田です。

▼棚田は、食糧生産に加え、環境保全(畦に囲まれた田は雨水を一時的に貯留し洪水の発生を防止する役割を果たす) 観光資源(美しい景観が多く観光客を誘客)と価値大です。(清水)